

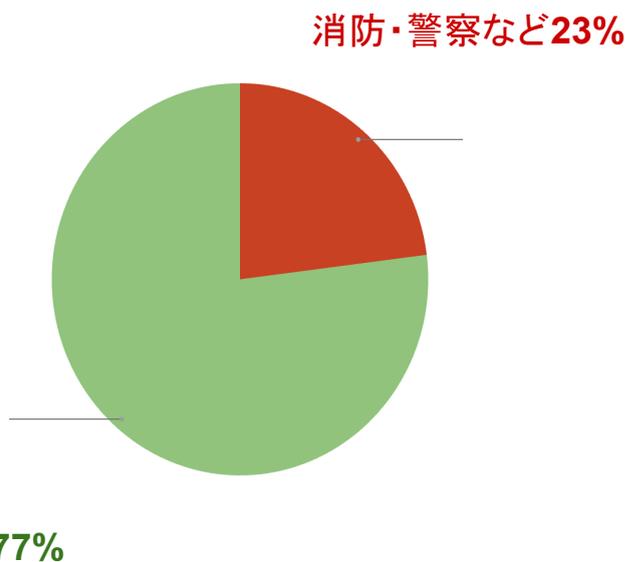
「避難サポートプラン」はじめました！

～災害時にも助け合える富ヶ谷町会に～

みなさまは日頃からご近所とおつきあいしていますか？

大きな災害時には、ご近所との助け合いがとても重要になります。

平成7年に起こった阪神淡路大震災では、地震によって倒壊した建物から救助され生き延びることができた人の約8割が、家族や近所の住民等によって救出されています。消防、警察及び自衛隊によって救出された方は約2割であるという調査結果があります。



災害発生時に自力での緊急避難行動が難しい方がいらっしゃいます。

ご自身の安全の確保を最優先していただいたうえで、自力で避難ができない方の安全確保ができる仕組みづくり「避難サポートプラン」をすすめています。サポートが必要な方の近隣のみなさまにお声掛けさせていただきますのでご協力をよろしく願いいたします。

＜サポートの例＞

- ★歩くのが不安な方のそばで、一緒に歩いたり支えて歩いたりする。
(補助具を利用して歩く方もいます)
- ★車椅子生活の方の車椅子を押して移動する。